

3月8、9日開催

▼各常任委員会での質疑の主な内容は次の通りです。

総務経済 常任委員会

◎総務課所管

Q 地方債の借入れについて、翌年度の借入額で残高が増える。将来の財政見込みは大丈夫か。

A 平成36年度に実質公債費率17.6%になる見込み。新たな事業は先延ばしするしかないと考える。

Q 保健センターと中央公民館改修工事は先延ばしすべき。

A 保健センターを残すと、こども園の園舎や園庭を造るのが難しくなる。保健センターは傷みがひどく、地盤は弱い。複合施設は3億円でできる。

Q 廃校校舎の今後の方針は。

A 今後全体的な方針をまとめる。

Q 小さな拠点づくり可

能性調査事業とは。

A 小平地区の拠点づくりを調査するためのもの。今年度中に結果がでる。

◎健康福祉課所管

Q 外国人の妊婦への対応は。

A 母国語の母子手帳を交付。訪問の際は、スマートフォンや家族の協力を得て対応している。

Q 高齢者の医療費が県内でもワースト。予算確保の取組必要では。

A サロン等を行って。ふくしま健民カード事業を通じ、きつかけづくりを行っている。申請は平成29年度で延べ152人、その他アプリ利用が30人弱。

Q 受診者訪問の内容は。A 精密検査未受診者への受診勧奨と重症化予防のための訪問。

◆要望

・医療費抑制のため、問題意識を持ち新たな事業へ積極的に取

り組んでほしい。

◎産業課所管

Q 西山小学校跡地に甘草を植えているが、本体の利用に影響はないのか。

A 当面は問題ない。

Q パイプハウス補助4棟は村奨励品種以外も対象か。

A 園芸作物であれば対象となる。作付報告が必要。

Q ジュピアランドひらの経常経費は、長期スパンで計画を立てるべきではないか。

A 雇用管理費用が増加している。入場料を見直し、財源確保に充てたい。

Q 和牛繁殖農家の確保と全体的な飼養頭数を増やすべきでは。

A 県の補助事業で農地を集約する等、取り組みやすいよう検討したい。

Q あじさい園のギネス登録申請の必要があるのか。

A 地域の話題性、知名度を上げオリンピックに向けてインバウンドに誘客力をつけるため。

Q ジュピアランドの遊具設置場所は。

A 以前設置していた場所。グラウンド内。

Q ジュピアランドひらた駐車場・流末水路の計画は。

A 第一工区で100mを行う予定。他の事業を優先としているので、駐車場全体に取り掛かるのは難しい。防災対策を兼ねて排水路工事を進めたい。

◎地域整備課所管

Q 村道逆水論田線改良工事の起点側（逆水橋付近）の協議は進んでいるのか。

A 用地確保については進んでいる。

Q 水道ビジョンについて、布設替え工事の進捗は。

A あと2年程度で完了。

Q 切山団地跡地の民間貸付は。

A 貸付単価を検討中。1600mを予定。

個人から業者まで幅広く公募する。

Q 県管理の河川、道路の維持管理は村で代行できないのか。

A 管理区分上、難しい。

◆要望

・財政とすり合わせし水道ビジョンを作成するべき。

・村道逆水論田線の、年間工事費の試算も行うべき。

【常任委員会報告】

○現地視察について

社会資本整備総合交付金事業 村道1326号線道路改良舗装工事（鴛子字入ノ坂地内）、など村内11か所を現地視察しました。次の点について要請します。

- ・工事に係る監督業務、竣工検査は万全の体制で実施するとともに、工事の遵守が図られること。
- ・地方債への依存を改善するとともに、極めて大きな地方の債務残高の計画的な引き下げに取り組むこと。
- ・地域おこし協力隊の導入は、地域の活性化の活動としてすばらしい制度。本村の素晴らしさを知り、任期終了後も継続的に定住してもらうため、問題なく運用されること。
- ・凍上災害箇所等の早急な修繕に取り組むこと。
- ・上蓬田字曲山地区の水路に係わる取水堆砂設置工事は、耕作者と検討のうえ施行されること。

◎教育課所管

Q 中学校のプール完成が8月末。今年は使えないのか。

A 今年から授業で利用できる予定。

◆要望

・スクールバスの財政的なシミュレーションを検討してほしい。

文教厚生
常任委員会

◎総務課所管

Q石川地方生活環境施設組合負担金減額の理由は、ごみ処理量が減ったからか。

Aごみ処理費用だけでなく、運営に係る全ての経費を含んでい

る。
Q旧庁舎解体等の予算について、一般財源は財政調整交付金を充てるのか。

A財政調整基金は一般財源不足の時に充当するもの。

Q役場駐車場の概要は、A車庫（村長公用車・緊急車両・バス5台分）の他、160台分位。進入路の変更はない。

Q旧西山小学校の賃貸借契約、平成30年度の予定は。

A平成29年度から契約締結していない。村から撤去通知を送付している。

◆要望

・用地の寄附を受け付ける際は、工事が発生することのないようをお願いしたい。

◎税務課所管

Q国保税は申告の所得に課税されるが、県の試算した結果と変わることもあるのか。

A平成30年度分は今回の申告での所得となる。前年と極端に変わると思えない。

◎住民課所管

Qヤスデ撲滅のための駆除方法はないか。

A毎年、薬剤散布するしかない。委託業者とも検討・対策をしている。

Q消防団組織の見直しが必要ではないか。

A最高幹部会等で検討している。

QLED工事のリース料の内容とは。
A工事は平成30年に完了するが、1千万円の工事費の支払いを10年間で支払う費用

である。

◎地域整備課所管

Q家賃補助の期限は3年。経営者側は継続を希望するのでは。

A近隣市町村でも3～5年の期限を設けている。

◆要望

・平田西インター入口付近の支障木を伐採し、路面凍結の解消をお願いしたい。

・北方字田麦地内の村道の日陰地解消をお願いしたい。

◎産業課所管

Q財産取得の場所は。購入の方法は。

Aジューピランドひらたのトイレの奥の畑。公有地の拡大の推進に関する法律に基づいて行う。

◎健康福祉課

Q平均寿命が短いので、今後保健推進員がより活動しやすく地域に根ざしたものに

きないか。

A今後も研修会を実施する。健診受診勧奨なども進めていく。

Q特定健診に係わるスタッフは足りているのか。

A保健推進員の協力を得る。

◎教育課所管

Qこども園への広域入所者数と今後の見通しは。

A平成29年度2名、平成28年度4名、平成27年度8名。平均5名弱。要件を満たせば受入れする。

Q子供の数が減っていることで施設規模にすべきでは。

A増築は財政的に厳しい。広々とした施設で変化に対応できる施設としたい。

Q蓬田小学校の特別支援教室の人数は。

A全体で8人。学習の支援と情緒障がい各4人ずつ2クラス。

Q勤労者体育センター

について、耐震診断し改修を行うのか。

A防災拠点に指定されているため、平成30年度までに耐震診断を完了させなければならない。改修はその後。

Q部活動について、今後スポーツクラブが主体で行うようになるのか。

A条件整備、中体連の

【常任委員会報告】

◎現地視察について

平田村保健センターの建物状況を確認しました。次の点について要請します。

・平田村保健センターは、天井と壁の隙間が著しく大きいことから、早急な対応をすること。

・ひらた清風中学校水泳プール建築工事について、工事の安全を図りながら、授業に影響の内容工事をすすめること。

・第7期介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画を新たに作成したが、高齢者が介護を必要になっても尊厳を保ちながら、自立した生活を送り、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、医療、介護、予防、住まい・生活支援をできるような構築に万全を期すこと。

問題等もあり、すべてを地域に丸投げという訳にはいかない。時間がかかると認識している。

Qバスケットボール部新設の請願書が提出されているが、方向付けは。

A学校で議論したが、出来ないという判断で保護者にも伝えている。